

# ＼ 銚子市児童発達支援センターわかば / 支援プログラム

わかばマニ  
アルって何？

## 支援プログラム

児童発達支援センターわかばでは、「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」「健康・生活」について、わかばマニュアルを通してお子様の成長を支援・評価しています。マニュアルはお子様一人一人にご用意してあります。

### 支援例

「運動・感覚」：子どもにとって心地良い感覚を見つけるための活動や、生活の基盤となる全身の運動発達を促す活動を取り入れています。

「認知・行動」：見て理解する力を育てるために、目と手の協応を大事にした活動、形や文字などの見分ける力を育てています。また、子どもが社会をどのように認識しているのかをアセスメントし、支援をしています。

「言語・コミュニケーション」：言語の理解力を上げるための活動や表現の手段を確立するための支援をしています。他者とのやりとりの楽しさを伝えることを大事にしています。

「人間関係・社会性」：保育士との関係づくりをベースとし、友達とのやり取りに繋いでいくための支援を行っています。

「健康・生活」：身支度、片付けなど基本的な生活習慣をお子様が自ら実施できるような支援をしています。看護師が健康状態の把握しています。

## わかばマニュアルとは

わかばマニュアルには、発達段階（1～4段階）や支援内容が記載されています。発達段階に沿った運動支援・クラス活動・個別支援の内容を5領域の視点を加えて作成したものです。定期的にお子様の発達状況を評価します。マニュアルは、公認心理師、言語聴覚士、理学療法士などの専門職が監修しています。居宅訪問型支援にもマニュアルが使われています。

## 児童への支援までの流れ

マニュアルにあるアセスメントシートを通して、5領域の目標を決定（個別支援計画に反映）

ご家族と相談の上、支援開始

モニタリングの際、ご家族に現状の発達段階と次へのステップを確認し、個別支援計画を作成します（必要に応じて言語発達遅滞検査（S-S法）を実施）

## 家族支援

- ・わかばでの生活の様子は、療育の見学を随時行っています。
- ・お子様への関わり方や困りごとがある方は公認心理師による面接も受け付けております。

## 地域支援・連携

- ・発達支援向上のために地域の自立支援協議会に参加しています。
- ・公認心理師、言語聴覚士による支援者向け研修会を定期的を開催しています。

## 移行支援 主な行事

- ・ご家族のご希望を聞きながら併用している園へ情報共有を行っています。
- ・訪問支援を実施し、地域で生活しやすい環境づくりを目指しています。
- ・2か月に1回程度全クラス合同で季節に合った行事行っています。

## 職員の質の向上

- ・OJT研修に力を入れ、実践的に研修を行っています。
- ・専門職による「発達障害を持つ子どもへの知識や対応」等の研修を月1回実施しています。

作成日：令和7年3月1日

営業時間：8時30分～17時まで

送迎：銚子市内のみあり